



題字 廉隅 進

幹事長就任にあたって

BN 792 柳川 俊泰

チワッス！バックルナンバー792、昭和五十一年度卒業の柳川です。この度運営委員会の推薦を受け、幹事会の承認を得て幹事長に就任いたしました。どうぞ宜しくお願いいたします。

私の代は多分一番多くOB会の世話になったのではなからうかと思っています。新人養成Wで事故を起こし、現地での行動や大学への報告等々指導いただいたり援助いただいたりしました。その後の夏合宿に於いては、台風の接近でベースキャンプが解散できず食事の差し入れなどしていただきました。これらのことは四十年以上経った今でも忘れることはできません。さらに驚くことは当時お世話になったOBの方が今でもなため会で活躍されている事です。本当に頭の下がる思いです。今自分のことを振り返ってみると、OB会改め「なため会」に係るようになったのはと

第 61 号

明治大学体育会
ワンダーフォーゲル部
なため会 会報



いうとうもよく分からないというのが正解のようで、高い志を持って臨んだようには思えません。以前の名簿を見ても会費を納入していない時期が結構あったようです。同期の濱田が監督になってからは支援の意味もあって会費を納め出して今まで続いているようです。ただ、平成二十四年に財務部長を引き受けた時は「何か貢献できるのであれば」と思ったことは覚え

ています。あれから八年。

さて、皆さんがお持ちの名簿に載っている規約では幹事長の年齢制限がありますが、昨年の幹事会で規約の改訂を行い、年齢制限を無くしました。このため丁度六十五歳になった私でも資格要件をクリアした次第です。

幹事長就任にあたり改めて規約に目を通してみました。会の目的は二つ、会員相互の親睦と現役の支援です。その為の事業として四つ掲げています。

そして、幹事長の任務は「幹事会を統括し、会務の運営、執行の責にあたる。」とあります。成る程、これは身を引き締めてかららないといけないなど、改めて覚悟を決める次第です。そこで、私一人が気張ってどうにかなるようなことではありませんので、皆様の協力・参加をお願いします。

今年度の幹事会は例年五月に招集していましたがCOVID19の感染予防のため書面会議で行ないました。幹事会には必要に応じて招集することになっていきますので五月でなくても良いのですが、幹事会の重要な役割に事業計画と予算の承認があります。この二つが承認されないと今年度の活動ができないこととなりますので書面での決議をお願いした次第です。しかし、幹事総数百二十名に対して書面決議をされたのは半分強の七十一名でした。昨年度の幹事会は四十一名の出席でしたから書面にしたことでは参加は増えたとも言えますが、時間をかけて出掛けなくて済むわ

けですからもっと多くの方に参加して頂きたかったと思う次第です。

運営委員会は幹事会の決定事項、事業計画遂行のために活動しています。昨年度は若手OBが参加してくださり、頼もしい限りです。運営委員は会議に参加するだけが仕事ではありません、集会やワンデルング等を行う際に案内や準備に出来る範囲で参加することも構いません。協力して下さる方を歓迎します。

会員の皆様には是非行事や集会に参加して頂きたい。とは言いましても東京中心で行ない地方では参加できないとおっしゃるかも知れませんがワンデルングの地方開催も八十周年の時ほどではないにしても少しずつ開催しています。地方で企画して頂くこともできるでしょう。薫風にも投稿して頂きたい。企画や寄稿者がいつも同じと批評しないで、是非参加してください。一緒に作っていきましょう。

会員サービスの向上という重点目標に沿って一月にオリジナルの手拭いを配付しましたが、八十周年のTシャツの様に会費納付時に反応がありません。結構運営委員会で知恵を絞ったのですが、皆さんはどう感じたのでしょうか。意見を披露して頂きたい。

就任に際しお願いばかりになってしまいました。協力を願います。

新財務部長の上原誠です

BN 1115 上原 誠

この度、新たに財務部長に就任しましたH5度卒BN1115上原誠です。数年前より柳川前部長と共に財務部を担当しており、今回柳川さんが幹事長に就任することになったため部長に繰り上がった次第です。財務部は極めて地味な役回りですが、会員の皆様からの会費の入金管理や、経費の支出といった会計回り、そして年度末には決算を作成し、監事の監査を受けて今回の薫風にて報告しております通りです。

会費の入金においては、会費の入金用紙に設けてある摘要欄に、各会員の近況や会の運営に関するご意見を頂くこともあり、味気ない入金管理作業に微かな楽しみをもたらしてくれます。なため会は、会員の会費によって活動が支えられておりますので、その使い道にご要望やご提案がありましたら、積極的に発信して頂けると嬉しいです。また、郵便局に出向いて紙で振込手続きをすることが億劫なこともあるかと、主要な銀行に口座を設けております(口座一覧をご参照ください)ので、ご自身が保有している銀行口座より、パソコンやスマホなどから手軽に振込ができるようになっております。

会計回りにおいては、例えるならば、なため会の公金を扱っている意識のもとに、予算との整合性をチェックして、不要または無駄

な支出をせずに、会費を大切に保管しております。

年度末には、決算を作成し、監事より厳正なる監査を受けている次第です。と、書けば書く程地味な役割ですが、会費の納入が増えるとささやかな喜びを感じつつ微力を尽くしている今日この頃です。猪狩前幹事長の方針として、会員の参加と会員への還元をテーマに、昨年度の懇親会では参加者に各種景品の抽選をしたり、地方でのワンデルングを企画したり、前回の薫風60号では「手拭」を同封したりと、あの手この手で魅力あるなため会の運営に意を尽くしているところです。今年は、コロナ禍の影響で例年通りの活動が出来ずに模索しているところですが、このように社会が閉塞している時にこそ、OBの親睦団体として会員の皆様の人生に少しでも豊かな彩を加えることができれば幸いです。最後に再び、なため会は、会員の会費によって活動が支えられておりますので、会費の納入をよろしくお願いいたします。

■なため会銀行口座のご案内

財務部

2019年4月現在、なため会で開設している銀行口座は次の通りです。

1. ゆうちょ銀行 振替貯金(払込専用)

口座番号…001900121399424

口座名義…明治大学体育会ワンダーフォーゲル部

なため会

昔々の新人の話

BN 487 鈴木 康弘

今から60年ぐらい前の新人さん、新兵さんのこと。勧誘の出店に誘われて入部する。

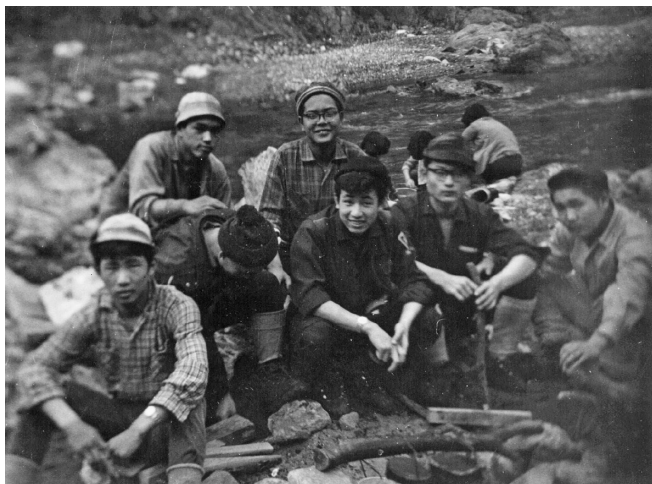
2. 三菱UFJ銀行 押上支店 (店番081)
普通預金：0064572
口座名義：明治大学体育会ワンダーフォーゲル部
なため会 財務担当 柳川俊泰
 3. みずほ銀行 新川支店 (店番127)
普通預金：3003998
口座名義：明治大学体育会ワンダーフォーゲル部
なため会
 4. りそな銀行 日本橋支店 (店番302)
普通預金：0386706
口座名義：明治大学体育会ワンダーフォーゲル部
なため会
 5. 三井住友銀行 東京中央支店 (店番015)
普通預金：9292973
口座名義：明治大学体育会ワンダーフォーゲル部
なため会 財務部部长 柳川俊泰
- 以上が会費振込用口座です。なお、別途下記の口座を有しています。
1. ゆうちょ銀行 総合口座
記号：10100 番号：79244761
(通常貯金、定額貯金を利用しています)
- 当口座に他金融機関から振込む場合
店名〇一八 (店番018) 普通預金
口座番号：7924476
口座名義：明治大学体育会ワンダーフォーゲル部
なため会

班別の最初のミーティングが、何と「ルル」と云う喫茶店でした。当時は、地方から来た新入生は、喫茶店に入ったことのないような時代でした。奥から、四年生、三年生、二年生、そして新人。わが三班は、四年3名、二年4名、二年5名、新人7名。リーダーのあいさつの後、二年部員より色々説明を受ける。コーヒを飲みながら、いくらか落ち着いてきた。質問があるかと言われ、リーダーに向かって話しかけたら、二年部員に「リーダーに直接質問するな」と怒られました。ワンダーフォーゲル部こと、山へ行けるヨコ文字でなんとなく楽しそうなクラブと：しかし、なんか大変なところへ入ってしまったと思いました。

『エピソード』 その一

松本から帰京の電車に乗った時、座席は満員で通路に立っていたら、先輩が来て「この車両のお客さんの行き先を、左右二人ずつで聞いてこい」と言われました。手帳を持って、「すみません、どちらで降りられますか」「ありがとございました」と、四人で聞いて回りました。

「ここ、甲府で二つ空きます」「ここは韮崎で一つ空きます」そんなこんだで、お客さんが降りる頃に先輩に声を掛けます。「おお、ご苦労」新宿までに先輩の何人かは座れました。



中央が現役時代の筆者

その二

新人のテント生活は朝が早いと云うか、暗いうちから始まる。二年部員に前夜に明日は六時に出発すると申し渡されると、新人で相談する。逆算すると、起床は四時か三時か。テントの入口に寝るので動きは早い。

朝食は十人用テントに集まり、みんなでする。先輩達の食事が終わるのを待って、新人の朝飯となる。先輩たちの食欲が量りかねるので、作り過ぎると新人さんみんなで何とか食べきる。足らない時はこれまた悲劇で、やむなく洗い場で私物を少し食べる。

いろいろ思い出が浮かぶ。

コロナ禍

BN 855 小泉 進

私の家業は飲食業の自営です。周知のように私の業界はコロナ禍ピーク時にも休業要請は出されませんでした。とは言え営業へのダメージはかつて経験ないものです。

どの業界もそうでしょうが、3月から4月にかけて、卒業、入学、歓送迎などの新年度の節目の時期であり、ビジネスでは書き入れ時でした。私の店も歓送迎会の予約が軒並みキャンセル…。本当に厳しかったです。自主休業をする同業者も多く「ステイホーム」という事で、街中はゴーストタウンのように人影もなく別世界のようにで何か気味が悪いくらいでした。休業も考えましたが閉めれば売上げは0。従業員の給料他、必要経費の支払い待ったなしです。そんな中で、営業時間短縮、限定メニュー、交代シフトでテイクアウトと宅配をメインに営業を続けることにしました。昨年対比での売り上げ減から補助金、助成金の対象となるため、あらゆる申請をし、業務ではスタッフのマスク着用、手指消毒(来客客にも)、テーブル・カウンターの都度消毒などできることをやりながら細々と営業をしています。

営業時間の短縮で時間的に余裕はできませんが、今まで先行きの明るさの見えない状況

がものすごく不安です。コロナ禍が終息した後も以前と同じような状態はならず、各方面これまでとは違った対応が迫られるのだろうと感じています。

コロナウィルスに対応されている医療従事者の皆様の努力に敬意を表し一日も早く終息し、通常の生活に戻れるよう願います。

「帰りなん、ぐわ」

BN 842 金井 良博

通勤で車窓の外を眺めていると知らずして視界の先に時空の異なる風景を呼び起こしているときがある。都内の勤務場所が多く、経路もほとんど変わらなかったため、生まれた町の鶴見を四半世紀にわたって日々通過してきた。幾本もの路線が束ねられた線路帯が東西に走って下町と山の手を分けている。東京駅方面に向かうと右手が臨海部の商工地である生麦地区、左手が徐々に小高くなっていき山の手住宅地である。私の年少時には蒸気機関車も走っていた線路と国道1号線で分かれた、おそらく生計・生活水準の差がはっきりしていたと思う。

横浜市鶴見区生麦(世にいう「生麦事件」の起きた町)そこに私は生まれた。古くは横浜村のはずれの漁村だったが、50年前に補償が給付されて漁業権を消失して漁村の歴史は幕を閉じた。京浜工業地帯を支える労働者層が多く住む町となっていき、工場に連れて遊

楽街や競輪場が繁盛し、「昭和」という時代の態様と居住いの雰囲気は今に伝わっている。往時では日本鋼管の溶鉱炉の天蓋が一定の周期で空に開かれ、濁りのある夜の天空を赤赤と染めていた。それは産業発展を高らかに物語る光景として私の目に焼きついている。

「兎追いかの山 小鮒釣りしかの川」

(唱歌 故郷)

地方と比べると自然の乏しい商工の町でも多少汚れていようと川や池があり、土の丘があつて子供らを育んでくれた。かつて見た深紅の夜空は時代の道しるべとなって郷愁の扉へ誘ってくれる。私の原風景は自然清らかな光景とは云い難くとも情緒的懐古の心象は詩歌と重なって共振する。

「ふるさととは遠きにありて」 (小景異情)

人は同種の集団に在るとき、その生活空間内では左程の緊張もなく過ごしている。しかし成長や好奇心、或いは何かのキッカケにより見知らぬ環境に踏み入る。そして戸惑う。鶴見にいた頃にこんな話を聞いた。

『一人の青年が10代の或るときに半年ほど病臥した。治療の投薬で内臓も痛め、退院してから通学もできない身であったらしい。そんな折、青年は一人の知り合いから来宅招待の手紙を受け取る。初夏、小高い丘に建つ白い居宅。燦々と陽の射す部屋にはSTEINWAYのグランドピアノがチークの床に据え

られて目映い。招待主は鍵盤の上で左右の手をクロスさせながら柔らかにラヴェルの「水の戯れ」を弾き、澄んだソプラノで歌集の中から124番を詠った。そのシルエットはモノトーンの映像で青年に蘇るという。午餐を振舞われて「一日の苦勞」の話を聴いたという。そして「とても大きな生涯の物語なので毎週たくさんお話をしましょう。きっと身体にも良いことがあります。」と。

それからしばらく二人の交流は続き、青年の身体は徐々に回復していった。しかしその人から隣人の青年へと注がれる博愛が染み入るにつれて、無垢の慈愛はしだいに先の鋭い棘となって青年の憧憬の心を刺し、遂には耐え難い痛みとなっていた。』という。

私の生家は、鶴見に今は無い。父母は生活が落ち着くとともに潤いを望み、長閑な暮らしを求めて居を移した。そこは鶴見から西へ省線で40〜50分ほどの湘南北部の片田舎。転居時には私は家を出て社宅住いをしていたので新たな実家では起居していない。10数年の後、次男の私は親の住まいから歩いて10分の同じ町内に自宅を据えた。通勤に難はあるが、親もとへの帰郷でもあった。それから四半世紀経ち、父母と長男の兄は他界し、実家は空き家となっている。

「帰りなん、いざ 田園まさに荒れんとす

なんぞ帰らざる」(帰去来辞)

40年の宮仕えを一応終え、数カ月精を出して10年間空き家となっている両親の終の棲家の片づけをした。家具・園芸用具・大工道具などを随分と処分したが、それでも衣類や名残の品は、なかなか片づけきれないでいる。東北の農村出の無骨な父と、旧朝鮮で財を成したが、敗戦によって無一文で引き揚げてきた一家の娘だった母。戦争の苦勞をたくさん負ったが、かいた汗に実りもあった父と母。子らにとって父は強く、母は優しくかった。遠く西方へ旅立つまで住まいした小さな庵の家。家庭菜園があったが、今は殺風景な庭に川津桜の苗をこの春に植えた。私の生あるうちに愛でられるだろう。生活の糧を得る役割を平凡ながら人並みに果たし、在りし恩を噛みしめている今日。近いが故にかえって実家への愛着は少なかったが、帰るのはこのようにだ。庵を繕い、少しずつ庭を整えて晴耕雨読の日々を過ごしていく。

なため会2020東京ワンデルング

BN 1064 井上 堅一

東京で暮らす人は「東京バナナ」をめったには食べない。世界から人が集まる観光都市で暮らしながら、国内外の有名リゾートや世界遺産に目が向いてしまう。百名山のピークハントにも価値はあるが、裏山の魅力に気付こうとしないのはもったいないように思う。

ラグビーワールドカップの余韻残る中、世

界から集い競い応援する東京オリンピックにワンダーフォーゲルのに絡みたい。マラソンコースに沿って歩くことで、東京で生活していても気づいていない発見があるのではない。また、コースを知ること本番レースをより楽しめるのではない。そんな思いの中、オリンピックマラソンの札幌開催が決まった時は消沈したが、パラリンピックは残った事に安堵し、42kmのコースを一部含め絞り込んだ約15kmをワンデルングする。

変わらぬ風情のホーフ軒で朝フーメンして、新国立競技場周辺の大きく変わった一角のオリンピックミュージアムへ。ミュージアムはオリンピックの意義や歴史の展示と、競技者の速さや高さバランス感などを体感できるコーナーがあり楽しめた。

五輪モニュメント前で集合写真を撮り出発する。銀杏並木から青山通りに出て、赤坂郵便局から南に曲がり旧乃木邸で見学がてら小休止。明治期に大陸へ進軍した陸軍大将の住居跡の公園で、明治天皇の後を追って自決された部屋など邸内が窓からのぞける。

東京ミッドタウンの日本庭園で、池を眺めながら休憩舎で昼食をとる。以前は防衛庁、明治期は陸軍、その前は長州毛利家下屋敷とほこりっぽい血なまぐさい土地だが、今は都心を忘れる趣ある空間だ。

六本木交差点を過ぎると正面に東京タワーを望みながら歩く。飯倉片町から飯倉交差点の間は右側にロシア大使館があり厳重警戒

第72回なため会「2020東京ワンデルング」報告

2020年2月15日(日) ※企画振興部

参加者

ワンデルング	505	椎橋 稔	838	龍 君江	途中合流 離脱 観親のみ	706	鈴木 博
	661	大賀 徹雄	859	丸山 貞二		817	和賀井英雄
	676	野島 一雄	897	山下 仁志		845	加藤 章一
	705	杉山 裕	1115	上原 誠		751	諏訪本充弘
	719	鈴木 幸代	1064	井上 堅一		871	平田 正博
	775	小田野義之					龍さん旦那様

パラリンピック マラソンコース
ワンデルングコース



駒形どぜう



三筋湯



銀座
歩行者天国



旧乃木邸



愛宕山
出世の石段



物々しい雰囲気だ。道の左側は森ビルの都市開発工事中で、数年後にはその時点日本最高ビルを中心とした未来の東京が作られている。

東京タワーの足元から増上寺へ下る。ここから和賀井OBが合流。

増上寺から浅草は本来マラソンコースに重なるのだが、愛宕山に寄り道。自然の山地形として23区内最高の三角点25・7mのピークだ。現在は高層ビルに囲まれ山は感じ難いものの、「出世の石段」の急登で息が上がる。

新橋へ向かう途中浅野匠頭終焉の地で「切腹最中」を買い、駅前のSL広場を通り、銀座八丁目から歩行者天国に入る。ここから日本橋まで中央通りを直進だが、一同疲労も見え始め隊がばらけた。日本橋で集合した時点で時間が押しているの、マラソンコースに沿った人形町方面へは回らず浅草橋まで最短コースで進む。

浅草橋駅で加藤OBと合流。蔵前橋通りで、有志は別れ銭湯を目指す。下町情緒の街を歩けば宮造りの三筋湯が現れる。本隊と別にフルマラソンに近い距離を歩いた杉山OBが先着していた。アスファルトの上を長時間歩くと、山登りとはまた違うダメージがある。番台で絆創膏を頂き靴擦れ治療をする人もいる。

さっぱり湯上りで、駒形どぜうまではぶらぶらと15分位、ほぼ予定の時間に到着。建物も料理も江戸の趣を感じる。創業1801年から伝えられる庶民の味を堪能した。

京都では創業200年では老舗と言えない

らしい。西の方と比べれば「東京」の歴史は浅いのだろう。でも世界に開けた日本の中心都市として急速に変貌し続ける間には様々な濃い物語が在ったと思われる。過去・現在・未来を頭の中でつなげてみると、点から線へ、線から面へ、更に立体的に今までと違う東京の風景が浮かぶような気がした。もちろん個人的な妄想だけど、遠くても近くても旅の楽しみってそんなもんでしょ。

コロナ下のクラブ活動

監督 BN 751 諏訪本 充弘

明治大学活動制限指針では、6月末までレベル3（オレンジ）緊急事態宣言は発令されていないが、外出の自粛などの要請がでている状態であり、従って課外活動は全面活動禁止となりました。

6月17日の学校の発表で、7月1日よりレベル2（イエロー）大人数での行事、イベント等について自粛要請がでている状態に引き下げる通知を受け、監督、コーチ、執行部で19日にオンライン会議を開いた結果、ひとまず次の方針を決めました。なお、レベル2では宿泊を伴う活動は禁止されています。

◇6・7月

新入生班分け（以下班ごとに活動）

オンラインで集まる機会を作る

◇7月

トレーニング（許可が下りたら）
装備買い出し、日帰り山行

◇秋学期

ワーク、秋合宿、正部員、リーダー養成
※執行部交代時期を1、2か月ほどずらす。

思えば2月21日の注意喚起のメールに始まって、大学からはコロナ関係、会議、集会の中止連絡など今までに30回を超えるメールを受けています。

現役も1月より春合宿の企画書提出、検討会など準備をすすめてきましたが、2月29日の歓送迎会中止に始まり、3月以降すべての活動停止を命じられ現在に至っています。中でも新入生の勧誘活動がいつもの形では全く出来ず、ローバースカウトの平良監督と嘆きあった日々を過ごしております。

6月5日に主務の梅野から新入生18名の入部が決まったので名簿を送りますという嬉しい知らせが入りました。下級生が頑張ってくれたとのことでしたが、4年の指導力のたまものだと誉めてやりました。18名中女子部員が5名、地方出身は4名、付属からは1名です。キャンパス別では、和泉9名、生田7名、中野2名です。また、指導スタッフは高橋部長以下、前年度と全く一緒です。

今後の具体的なスケジュールについては、学校暦がまだ確定していないため立てられない状況ですが、いずれにしても臨機応変にやりたいと思っています。

■企画振興部からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症防止のため、7月と10月に予定しておりましたワンデルングは中止いたします。

■会員情報の連絡先のご案内

住所変更や慶弔事など、なため会々員の動静については、左記にご連絡願います。

総務部アドレス: soumu@natamakai.org

ファックス: 03-5539-4245

小田野 義之(775)

住所: 〒343-0021 埼玉県越谷市大林428-14

電話: 090-2439-3463

メール: y888odano@docomo.ne.jp

訃報

BN 263 玉田 誠OBが2020年2月8日にご逝去されました。

BN 262 宮崎 尹男OBが2020年2月27日にご逝去されました。

BNBN 272241 篠崎 徳量OBがご逝去されました。

BNBN 633 田中 義和OBが2020年5月22日にご逝去されました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げます。

〈幹事会報告〉

■2019年度卒業生送別会& 2020年度卒業生送別会

なため会歓迎会開催中止について

2月29日開催予定の標記歓迎会につきまして、新型コロナウイルスの感染防止対策のため、大学側より施設の貸し出し承認取り消しの連絡があり、中止いたしました。

なお、卒業生(11名)に授与するバックルとCDアルバムについては、現在部室に保管していることから、施設の利用が可能になった段階で発送する予定です。

■2020年度なため会幹事会・会員総会開催について

今年度の幹事会は書面決議での開催とし、5月会員総会につきましては事業計画案の脚注の通り中止とさせていただきます。

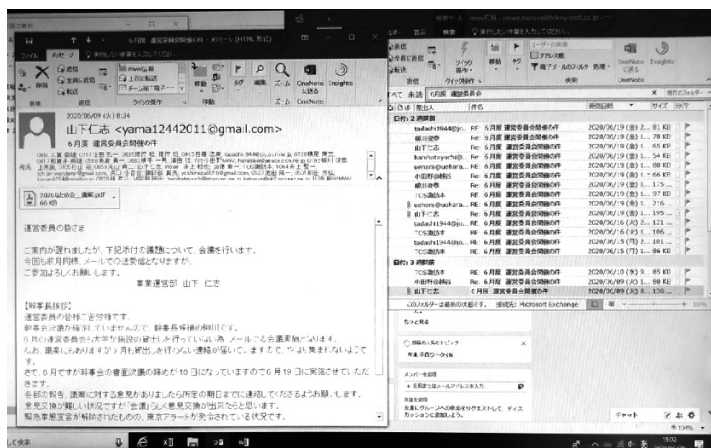
幹事会の書面決議の結果、左記の6つの議案につきましては、参加71名全員の賛成をいただき可決されましたので、ご報告いたします。

- 第一号議案 2019年度事業報告
- 第二号議案 2019年度決算報告
- 第三号議案 2019年度監査報告
- 第四号議案 2020年度組織変更案
- 第五号議案 2020年事業計画案
- 第六号議案 2020年度予算案

※詳細は次頁以後に掲載

■メールによる運営委員会の実施について

3月以降の運営委員会につきましては、会合を避けてメールによる意見交換の形で実施しています。7月以降につきましても、社会情勢を見ながら、メールまたはweb会議による開催で行う予定です。



メールによる運営委員会実施状況

2019年度 なため会決算報告 (自2019.4.1 至2020.3.31) 財 務 部

【支出の部】

項 目	2019年度予算	2019年度実績
MWV支援費	554,000	270,598
MWV活動補助費	200,000	128,523
駿台体育会カレンダー購入費	50,000	50,000
歓送迎会運営費	227,000	38,075
卒業生会費	44,000	33,944
現代会費補助費	120,000	0
会場使用料	52,000	0
吊看板代	11,000	4,131
懇親会参加補助費	77,000	54,000
なため会活動費	1,013,800	1,079,342
総務部	302,000	313,366
会議案内通信費	70,000	79,553
薫風運送費	170,000	158,286
慶弔費	50,000	66,030
事務用品費	2,000	2,197
名刺作成費	5,000	2,300
明大スポーツ新聞購入費	5,000	5,000
財務部	85,000	60,165
会費集金手数料	75,000	48,480
振り込み手数料	10,000	11,685
広報推進部	369,800	314,708
薫風制作費	290,000	280,418
薫風制作通信費	5,000	2,770
ホームページ維持管理費	10,800	20,520
プロバイダー更新費	54,000	11,000
ホームページ改定費	10,000	0
山小屋管理部	70,000	233,338
奥鬼怒山荘ワーク補助費	70,000	233,338
企画振興部	60,000	44,215
ワンデルングマネージ費	35,000	36,390
ワンデルング用医薬品費	15,000	7,825
予備費	10,000	0
事業運営部	127,000	113,550
会場使用料	103,000	103,550
吊看板代	11,000	0
通信運搬費	3,000	0
花束代	10,000	10,000
駿台体育会活動費	145,000	155,000
駿台体育会分担金	50,000	50,000
駿台体育会理事活動費	95,000	105,000
会費増収推進費	240,000	140,250
地域親睦会案内通信費	40,000	0
ノベルティ制作費	140,000	140,250
予備費	60,000	0
周年行事費	432,000	432,000
バックル制作費※	432,000	432,000
予備費	100,000	0
親睦会予備費	93,825	43,151
支 出 合 計	2,578,625	2,120,341

【収入の部】

前年度繰越金	5,654,036	5,654,036
会費	1,600,000	1,584,000
利息収入	0	24
諸収入	50,000	266,200
薫風広告収入	50,000	35,000
親睦会剰余金	0	29,200
その他収入	0	202,000
収 入 合 計	7,304,036	7,504,260
収 入 差 額	4,725,411	5,383,919

【なため会基金】

項 目	2018年度末残高	2019年度末残高
康陽家・鈴木家・柴田家寄付金	1,083,000	1,083,000
山小屋募金他	3,257,000	3,257,000
校友会館（紫紺館）建設基金	491,000	491,000
合 計	4,831,000	4,831,000

〈資産内訳1〉

次年度繰越金	5,654,036	5,383,919
OB基金	4,831,000	4,831,000
次年度会費	1,092,270	959,325
資 産 合 計	11,577,306	11,174,244

〈資産内訳2〉

通常貯金（ゆうちょ銀行）	2,602,920	2,425,511
普通預金（三菱UFJ銀行）	386,116	167,408
定額貯金（ゆうちょ銀行）	7,631,000	7,631,000
振替貯金（ゆうちょ銀行）	957,270	875,325
普通預金（みずほ銀行）	0	27,000
普通預金（三井住友銀行）	0	42,000
普通預金（りそな銀行）	0	6,000
資 産 合 計	11,577,306	11,174,244

※OB用バックル在庫について

購入単価の削減を目的として、OB用バックル100個をまとめて購入した。2020年3月31日現在の在庫数量は、前期からの繰越しが17個、今期購入が100個、合計117個である。尚、在庫金額505,440円は前期及び当期の予算から支出済みのため、帳簿上は簿外となっている。

2019年度事業報告

1 重点目標

- 1 会員サービスの向上
- 2 会費納入の促進
- 3 運営委員の増員

2 活動報告

- 1 2019・4・9(火) 運営委員会（体育記念室）
- 2 2019・4 駿台体育会第1回理事会
- 3 2019・4・26(金) 2018年度会計監査（体育記念室）
- 4 2019・5・11(土)～12(日)
第69回なため会W（御在所岳・熊野古道）
- 5 2019・5・14(火) 運営委員会（体育記念室）
- 6 2019・5・25(土) 幹事会・会員総会
- 7 2019・5・31(金)～6・2(日)
奥鬼怒山荘ワークワンデルング
- 8 2019・6・11(火) 運営委員会（体育記念室）
- 9 2019・6・19(水) 駿台体育会総会
- 10 2019・7・9(火) 運営委員会（体育記念室）
- 11 2019・7・13(土) 薫風59号発送（体育記念室）
- 12 2019・7・27(土) 第70回なため会W（大菩薩嶺）
- 13 2019・9・10(火) 運営委員会（体育記念室）
- 14 2019・10 駿台体育会第2回理事会
- 15 2019・10・8(火) 運営委員会（体育記念室）
- 16 2019・10・11(月) 駿台体育会親善ゴルフ大会
- 17 2019・10・26(土)～27(日)
第71回なため会W（丹沢）
- 18 2019・11・12(火) 運営委員会（体育記念室）
- 19 2019・12・4(水) 大学役職者と駿台体育会との懇親会
- 20 2019・12・14(土) 幹事会・忘年会（リビティタワー）
- 21 2019・12・29(日)～31(火)
奥鬼怒山荘ワークワンデルング
- 22 2020・1・14(火) 運営委員会（体育記念室）
- 23 2020・1・25(土) 薫風60号発送（体育記念室）
- 24 2020・1・25(土)～26(日)
駿台体育会と体育会監督会との
合同研修会（箱根）
- 25 2020・2・12(水) 運営委員会（体育記念室）
- 26 2020・2・15(土) 第72回なため会W（東京）
- 27 2020・2・29(土) 2019年度卒業生歓送迎会
※新型コロナ対策で中止（アカデミーコモン）
- 28 2020・3・10(火) 運営委員会（メール会議）
※新型コロナ対策

以上の通り報告致します。 財務部 柳川俊泰（792）
上原 誠（1115）

2019年度決算報告を監査した結果、その適正なことを確認しましたので、報告いたします。

監 事 石田正（610） 横尾廣志（728）

2020年度 なため会予算
(自2020.4.1 至2021.3.31) 事業運営部

【収入の部】

項 目	2020年度予算	2019年度実績
前年度繰越金	5,383,919	5,654,036
会費	1,650,000	1,584,000
利息収入	0	24
諸収入	50,000	266,200
薫風広告収入	50,000	35,000
親睦会剰余金	0	29,200
その他収入	0	202,000
収 入 合 計	7,083,919	7,504,260

【支出の部】

MWV支援費	557,250	270,598
MWV活動補助費	200,000	128,523
駿台体育会カレンダー購入費	0	50,000
歓送迎会運営費	280,250	38,075
卒業生会費	77,000	33,944
現役会費補助費	140,000	0
会場使用料	52,250	0
吊看板代	11,000	4,131
懇親会参加補助費	77,000	54,000
なため会活動費	937,750	1,079,342
総務部	320,000	313,366
会議室内等通信費	80,000	79,553
薫風運送費	160,000	158,286
弔意費	70,000	66,030
事務用品費	2,000	2,197
名刺作成費	3,000	2,300
明大スポーツ新聞購入費	5,000	5,000
財務部	91,500	60,165
会費集金手数料	79,500	48,480
経費振込手数料	12,000	11,685
広報推進部	340,000	314,708
薫風制作費	290,000	280,418
薫風制作通信費	4,000	2,770
ホームページ維持管理費	11,000	20,520
ホームページ更新費	30,000	11,000
ドメイン更新費	5,000	0
山小屋管理部	70,000	233,338
奥鬼怒山荘ワーク補助費	70,000	233,338
企画振興部	40,000	44,215
ワンデルングマネージ費	30,000	36,390
ワンデルング用医薬品費	0	7,825
予備費	10,000	0
事業運営部	76,250	113,550
会場使用料	52,250	103,550
吊看板代	11,000	0
通信運搬費	3,000	0
花束代	10,000	10,000
駿台体育会活動費	155,000	155,000
駿台体育会分担金	50,000	50,000
駿台体育会理事活動費	105,000	105,000
会費増収推進費	140,000	140,250
地域親睦会案内通信費	40,000	0
ノベルティ制作費	100,000	140,250
予備費	0	0
周年行事費	0	432,000
	0	432,000
予備費	100,000	0
親睦会予備費	79,874	43,151
支 出 合 計	1,969,874	2,120,341
収 支 差 額	5,114,045	5,383,919

2020年度事業計画

1. 重点目標

会員サービスの向上
会費納入の促進
運営委員の増員

2. 活動計画

- 4月14日(火) 運営委員会^{※1} (メール会議)
- 4月 駿台体育会第1回理事会
- 4月20日(火) 2019年度会計監査^{※1} (メール会議)
- 5月12日(火) 運営委員会^{※1} (メール会議)
- 5月23日(土) 幹事会・会員総会 (書面決議)
- 6月5～6月7日 奥鬼怒山荘ワーク
&第73回OBワンデルング^{※中止}
- 6月9日(火) 運営委員会^{※1} (メール会議)
- 6月17日(水) 駿台体育会総会
- 7月11日(土) 薫風61号発送^{※2} (体育記念室)
- 7月14日(火) 運営委員会^{※1} (メール会議)
- 7月18日(土) 第74回なため会W (金峰山) ^{※中止}
- 9月8日(火) 運営委員会 (体育記念室)
- 10月 駿台体育会親善ゴルフ大会
- 10月13日(火) 運営委員会 (体育記念室)
- 10月31日(土) 第75回なため会W (伊豆) ^{※中止}
- 11月10日(火) 運営委員会 (体育記念室)
- 12月2日(水) 大学役職者と駿台体育会
との懇親会 (アカデミーモン)
- 12月12日(土) 幹事会・会員総会 (忘年会) ^{※3}
(リバティタワー)
- 12月29～31日 奥鬼怒山荘ワークワンデルング
- 1月12日(火) 運営委員会 (体育記念室)
- 1月23日(土) 薫風62号発送 (体育記念室)
- 1月23～24日 駿台体育会と体育会監督会との
合同研修会 (箱根)
- 2月9日(火) 運営委員会 (体育記念室)
- 2月20日(土) 第76回なため会W (秩父)
- 2月27日(土) 2020年度卒業生歓送迎会^{※3}
(アカデミーコモン)
- 3月9日(火) 運営委員会 (体育記念室)

※1 新型コロナウイルス感染防止のため、中止または延期、メールでの会議といたします
その他先の予定も中止となる場合がありますのでご注意ください

※2 大学の施設の使用ができないため、他所にて7月18日に発送いたします

※3 開催日時・会場は学内行事との関連で変更あり
「幹事会・忘年会」(9/1時点での予約状況による)
「卒業生歓送迎会」(11/1時点での予約状況による)

なため会 組織 (2020年4月～2021年3月)

会 員 総 会

幹 事 会

■顧問	田村 敏夫(800)	新田 功(1100)	長峰 章(1000)	
■部長	高橋 信勝(1200)			
■相談役	新村 貞男(181)	小林 碧(197)	島林 順三(228)	大内 善一(299)
	西村 幸一(313)	足立 康弘(339)	吉田 修(345)	内田 吉成(392)
	紀伊辰之助(423)	天野 俣明(477)	鈴木 正彦(532)	

運 営 委 員 会

■役 員	会 長	大賀 徹雄(661)		
	副会長	住田 孔一(717)		
	幹事長	柳川 俊泰(792)		
	副幹事長	日暮 浩美(915)		
	監 事	石田 正(610)	横尾 廣志(728)	
	駿台体育会理事	諏訪本充弘(751)	和賀井英雄(817)	
	参 与	奥倉 勇一(558)	横手 一男(683)	濱田 稔(795)
	監 督	諏訪本充弘(751)		
	コーチ	井上 堅一(1064)	岩田 卓也(1265)	浜口小百合(1273)
		諏訪部貴亮(1282)	由水 雅也(1306)	
■部 会	総務部	(部長) 小田野義之(775)	(副) 原田 博文(788)	日暮 浩美(915)
		清水 晴日(1075)		
	財務部	(部長) 上原 誠(1115)	(副) 柳川 俊泰(792)	加藤 嘉寛(1107)
	広報推進部	(部長) 井上 稔也(879)	(副) 住田 孔一(717)	(副) 加藤 章一(845)
		高田 昌也(865)		
	企画振興部	(部長) 丸山 貞二(859)	(副) 山下 仁志(897)	龍 君江(838)
		井上 堅一(1064)		
	山小屋管理部	(部長) 杉山 裕(705)	(副) 小田野義之(775)	(副) 植木 進(846)
		山口 直樹(1017)		
	事業運営部	(部長) 山下 仁志(897)	(副) 猪狩 稔(835)	川澄 剛史(1216)
■運営委員	前田 芳弘(501)	池田 陽一(527)	野島 一雄(676)	龍 君江(838)
	高田 昌也(865)	清水 晴日(1075)	加藤 嘉寛(1107)	川澄 剛史(1216)

上記以外の幹事

「編集後記」

BN 879 井上 稔也

ワイワイ、ガヤガヤといったかつての日常が日常でなくなつて早半年。小生もテレワークなる自主的隔離策により、粛々とステイホームを実践しています。そして、在宅あるあるの大型モニターとワーキングチェアのアマゾン買いを電子マネーで敢行し、YouTubeの癒し系BGMをBluetoothでスピーカーに飛ばして寝室をワークステーション化するといった、テレビの録画すらままならず身内から真正アナログ人間と認定されている小生自身も驚くようなデジタル生活を、不本意ながら送っています。

つい最近まで電子化の波に遅れまいと意地を張ってきましたが、齢60を過ぎて「もういか」と思い始めていた矢先に、ソーシャルディスタンスだのノンコンタクトだのと、結果、否応なしに引きずり込まれるデジタルの底なし沼に、「もう好きにして」の諦観状態です。

今後5Gの世界になれば、バーチャルワールドングも可能でしょう。そうなれば足腰が立たなくなつても、槍でも剣でも行き放題です(疑似体感という意味で)。多分良いことなんだろうね。

発行日 二〇二〇年七月
編集 住田孔一 猪狩 稔 加藤章一
高田昌也 井上稔也 日暮浩美
発行者 明治大学体育会
ワンダーフォーゲル部なため会
印刷所 三協印刷株式会社